

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立諸江町小学校

①児童アンケート

(1) 英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	44.0	40.0	15.0	1.0	0
問2	英語科の勉強は大切だ。	77.0	20.0	2.0	1.0	0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	53.0	43.0	4.0	0.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	24.0	55.0	20.0	1.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	24.0	51.0	22.0	3.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	80.0	19.0	1.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	83.0	17.0	0.0	0.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	56.0	36.0	7.0	1.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	30.0	49.0	21.0	0.0	0.0

(2) デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	63.6	22.8	11.4	1.1	1.1
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	57.9	24.2	11.1	5.4	1.4
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	51.2	30.0	14.6	3.2	1.1

②指導改善の具体策

【英語科】 ・書き写しへの自信に比べ、読む自信が低いので、書いた文をすぐに声に出して読む習慣を取り入れる。 ・英語で質問したり、質問に答えたりできるようにするためにSmall Talkを取り入れる。 【デジタル科】 学習への深い活用への肯定的意見は 81.2% と十分高いが、「そう思う(51.2%)」の数値自体は3問の中で最も低く、「どちらかと言えばそう思う(30.0%)」に少し分散しているため、ICTを単に使うだけでなく、「深く広く学ぶためのツール」として使いこなすために、オクリンクプラスのみんなのボードやCanvaのホワイトボードなど、共同編集機能を使った「意見の可視化」ができるツールをOJTなどで広める。

③学校関係者評価

次の学習指導要領においても探究といわれているが、デジタル科、プログラミングの授業が探究的な学習につながっている。一斉指導というよりも、トライアンドエラーでやっていくので、グループ活動やその子に応じた工夫がでるような活動にしていくことが大切である。探究的な学習においてトライアンドエラーをしながら、学び方を身につけていってほしい。 英語科については、話す必然性があるように、そして英語が役に立つという体験をたくさんさせていただきたい。
